

KSN 通信 VOL.195

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

7月24日に関会されたオリンピックでは、数年ぶりに観客が見守る中での開催ということもあって、とても盛り上がっているようですね。しかしながら、開催地であるフランスの気温はかなり高い様子で、選手への影響が不安視されています。酷暑の中で競技に挑む選手の方々が、ベストの状態で臨めるようにと祈るばかりです。



■ KSN からのお知らせ

■ 2024年お盆休み中の営業についてのご案内

収集・リサイクル業務につきましては通常通りの営業です。

- ◆事業系一般廃棄物の収集 通常通り回収いたします。
- ◆食品廃棄物等のリサイクル 通常通り受入いたします。

なお、事務所につきましては、誠に勝手ながら、2024年8月10日（土）から8月15日（木）まで夏季休業とさせていただきます。休業期間中の収集・リサイクル関連へのお問い合わせにつきましては、下記の臨時連絡先へお願い申し上げます。

2024年8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- ◆ 事業系一般廃棄物の収集（大阪市・堺市）
- ◆ 食品廃棄物等のリサイクルのお問合せ先

臨時連絡先：070-4795-8821

■ 環境ニュース

■ リモートセンシング技術を用いた海洋ごみモニタリング調和ガイドライン第1版を公表

環境省より、海岸漂着ごみをはじめとした海洋ごみの調査・モニタリングの網羅性と効率性を更に向上させるため、国内外の専門家の議論を経てリモートセンシング技術を用いた海洋ごみモニタリング調和ガイドラインが公表されました。プラスチックを含む海洋ごみ対策への国際的な関心が高まっている中、プラスチック汚染を終わらせるための法的拘束力のある国際文書（条約）の締結に向けた議論が、政府間交渉委員会（INC: Intergovernmental Negotiating Committee）で進められており、そのような状況下において、プラスチック汚染対策の立案・評価の基礎となる科学的知見を発展させる手段として海洋ごみのモニタリングの必要性が強調されています。このガイドラインでは、リモートセンシング技術を用いた調査・モニタリングを行う上で、基本的な準備事項並びに目的に応じた機器の選定並びに今後の技術的成熟度及び課題・展望について取りまとめるとともに、調査・モニタリングを実施するための基本的な手順及び留意事項が記載されています。

- ◆海洋プラスチックごみに関する各種調査ガイドライン等について
(https://www.env.go.jp/water/marine_litter/post_118.html)